

# いわての学び希望基金に係る事務取扱について

## 【確認事項】

○人数については、5/1現在の生徒数(被災生徒数も)で取り扱ってください。

## 【各中学校】

### 1 申請

(1) 被災生徒に次の用紙を配布し、必要事項を記入後、各中学校へ提出してもらおう。

「いわての学び希望基金被災地生徒運動部活動支援費補助・体育連盟負担金等補助並びにいわての学び希望基金被災地児童生徒文化活動支援事業費補助・文化連盟負担金等補助受給資格認定申請書」 **(様式第1号(体育文化共通))**

※ 様式第1号の原本は、次年度以降も使用するため学校保管しておいてください。

※ 2・3年生は、昨年度の用紙を一度返却し、「申請確認欄」の「保護者申請欄」に日付、申請の有無、押印をしてもらい再度提出してもらおう。

※ 本事業は現2年生までが対象となるので、今年度より1年生の申請はありません。

(2) (1)を受けて各中学校では、次のものを作成する。

①「いわての学び希望基金被災地生徒運動部活動支援費補助・体育連盟負担金等補助並びにいわての学び希望基金被災地児童生徒文化活動支援事業費補助・文化連盟負担金等補助対象生徒の申請について」 **(様式第2号(体育文化共通))**

※ 県中体連と県中文連の連名となっているので、2部作成してください。

②「いわての学び希望基金被災地生徒運動部活動支援費補助・体育連盟負担金等補助並びにいわての学び希望基金被災地児童生徒文化活動支援事業費補助・文化連盟負担金等補助対象者名簿」 **(様式第3号(体育文化共通))**

※ 県中体連・県中文連とも同じものです。2部作成してください。

※ 2・3年生の被災生徒の申請・認定番号は、昨年度までの番号をそのまま使います。

(3) 各中学校で、次のものを県中体連・県中文連それぞれの事務局に提出する。

①申請書(様式第1号)の写し 1部ずつ

②対象生徒の申請について(様式第2号) 1部ずつ

③対象者名簿(様式第3号) 1部ずつ

※県事務局への提出〆切 … 5/31(金)

(4) 各中学校で、次のものを各地区の締め切り日までに地区中体連・地区中文連事務局それぞれに提出する。

「いわての学び希望基金体育・文化連盟負担金内訳書」(**事務局(地区)報告様式1号**)を記入・プリントアウトし、地区事務局へFAXしてください。被災生徒の有無に関わらず提出です。

(5) 県中体連・県中文連事務局より、「いわての学び希望基金被災地生徒運動部活動支援費補助・体育連盟負担金等補助対象生徒の決定通知」並びに「いわての学び希望基金被災地児童生徒文化活動支援事業費補助・文化連盟負担金等補助対象生徒の決定通知」(**様式第4号**)及び「対象者名簿」(**様式第3号**)の写しを受け取る。

## 2 負担金納入 被災生徒以外の負担金を、地区事務局へ納入する。

[県中体連] 負担金1人280円 × 認定を受けた生徒を除いた人数 を地区中体連に納入する。

東北全国大会基金1人40円 × 全校生徒数(被災生徒も含む) を地区中体連に納入する。

[県中文連] 負担金1人200円 × 認定を受けた生徒を除いた人数 を地区中文連に納入する。

※地区事務局への納入〆切 … 各地区が定めた期日

## 3 請求 前期：県中総体～夏季全国大会（9月6日〆切） 後期：県駅伝～冬季全国大会（2月20日〆切）

(1) 中体連主催の大会で、県大会以上の大会へ出場した際の活動支援請求について

- ・ 学校は、(様式第5, 6-2, 6-3)を使用して、県中体連事務局へ請求する。
- ・ 地域クラブ活動から出場した生徒が該当する際は、学校が地域クラブ活動の責任者に (様式第6-3) の作成を依頼する。その後、学校がとりまとめ県中体連事務局に請求する。

(2) 岩手県中学校総合文化祭（11/21～25 開催）にかかわる活動支援請求について

- ・ 各地区中文連事務局で当該学校と連絡を取りながら、出演校・観覧校別に参加被災生徒をまとめ、県中文連事務局にメールで報告してください。（様式は後日各事務局に送信します。）

(3) 下記コンクールに関わっての活動支援請求は、県芸術文化協会への請求となることを各中学校にお知らせください。

全日本吹奏楽コンクール	全日本アンサンブルコンテスト
NHK 全国学校音楽コンクール	全日本合唱コンクール
	こども音楽コンクール

- ・ 様式第5～8号を使用しての請求となります。

## 4 交付

請求〆切の約1か月後を目途に各校の指定口座へ振り込みとなる。ただし、処理手続きの関係で遅れる場合がある。

最後に、振込確認後、県中体連・県中文連より送付された領収書を該当事務局に送付する。

## 【各地区事務局】

### 1 確認

- ・各地区事務局は、いわての学び希望基金申請の流れについて、各中学校に周知を図る。
- ・各地区事務局で締切日の設定を行う。  
※地区中体連・地区中文連理事会等で説明をお願いします。

### 2 報告・確認

地区内各中学校人数並びに被災生徒数を県事務局へ報告する。

**流れ**各中学校より「事務局（地区）報告様式1号」が提出されたら、地区中学校分の人数を、地区中体連事務局は「岩手県中学校体育連盟「負担金」の学校別納入一覧」（事務局（県中体連）報告様式2号）に、地区中文連事務局は、「いわての学び希望基金岩手県中学校文化連盟負担金内訳書 各中学校生徒数並びに対象者人数」（事務局（県中文連）報告様式2号）にまとめ、県事務局へメールで送信してください。（6/7（金）提出〆切）

6/10（月）～6/14（金）の間に県事務局で確認作業をする。人数のずれがあれば、各地区事務局と連携し、確認作業を進める。

### 3 納入

上記2で確認した金額を下記期間中に県事務局へ振込で納入する。

※県事務局への納入期間 … 6/17（月）～6/21（金）

県中体連	岩手銀行 本町支店 普通 岩手県中学校体育連盟 会長 照井 大道	0 1 9 0 7 2 7
県中体連 (全国・東北基金)	北日本銀行 本町支店 普通 岩手県中学校体育連盟 会長 照井 大道	7 0 6 1 6 9 4
県中文連	北日本銀行 南大通支店 普通 岩手県中学校文化連盟 会長 泉澤 毅	2 3 6 9 6 9 1